

2019年6月19日

小児がん拠点病院連絡協議会

# 第10回小児がん拠点病院連絡協議会 近畿ブロックの取り組み

近畿ブロック小児がん拠点病院連絡協議会

# 近畿地域ブロック連絡協議会の構成

## 小児がん拠点病院

京都大学医学部附属病院  
京都府立医科大学附属病院  
大阪市立総合医療センター  
兵庫県立こども病院

## 小児がん診療病院

福井県	福井大学医学部附属病院	奈良県	天理よろづ相談所病院
	福井赤十字病院		近畿大学医学部奈良病院
滋賀県	大津赤十字病院		奈良県立医科大学附属病院
	近江八幡総合医療センター	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院
	滋賀医科大学附属病院		日本赤十字社和歌山医療センター
京都府	京都桂病院	大阪府	関西医科大学附属枚方病院
	京都第一赤十字病院		大阪医科大学附属病院
	京都市立病院		大阪大学医学部附属病院
	国立病院機構舞鶴医療センター		大阪赤十字病院
兵庫県	兵庫県立尼崎総合医療センター		北野病院
	兵庫医科大学病院		松下記念病院
	神戸大学医学部附属病院		大阪市立大学医学部附属病院
	西神戸医療センター		近畿大学医学部附属病院
	明石市民病院		大阪府立母子センター
	姫路赤十字病院		

## 近畿ブロック小児がん拠点病院の連携状況(2)

日時	概要
平成30年10月6日 (大阪府立母子センター)	第7回近畿ブロック小児がん診療病院連絡会 第15回近畿ブロック小児がん拠点病院協議会 小児がん講演会と同時開催 『小児がんとゲノム医療』滝田順子先生(京都大学) 各小児がん拠点病院における新たな取り組み
平成31年2月16日 (京都大学)	第16回近畿ブロック小児がん拠点病院協議会 第41回近畿小児がん研究会と同時開催 各拠点病院における、診療状況の報告 各小児がん拠点病院における新たな取り組み
平成31年10月6日予定 (大阪府立総合医療センター)	第8回近畿ブロック診療病院連絡会 第17回近畿ブロック小児がん拠点病院協議会 小児がん講演会:講師 未定
平成31年2月22日予定 (京都大学)	第42回近畿小児血液・がん研究会 第15回近畿ブロック小児がん拠点病院協議会

# 近畿ブロック小児がん拠点病院の連携状況 —近畿ブロック小児がん拠点病院看護連絡会—

目標:ブロック内の小児がん看護の質の向上、連携強化(H30年度は大阪母子医療センターが担当)

## (1) 定期会議

- ①平成30年5月12日(土)14:30~16:00 参加:5施設 20名
- ②平成30年10月6日(土)14:00~16:00 参加:5施設 13名
- ③平成31年2月16日(土)16:40~18:00 参加:5施設 19名

## (2) 小児がん看護研修会の共催

平成31年1月19日(土)近畿ブロック小児がん拠点病院看護連絡会主催 小児がん看護研修

会場:大阪母子医療センター 研究棟 大会議室

参加者:33名(近畿ブロックの診療病院・訪問看護ステーション・診療所)

## (3) その他:第41回近畿小児血液・がん研究会での活動紹介

開催:平成31年2月16日(土) 9:00~17:00

テーマ:「小児がん治療と支援の明るい未来をめざして」

近畿ブロック小児がん拠点病院協議会・連絡会・看護部門連絡会の活動内容について報告

# 近畿ブロック小児がん拠点病院の連携状況 —近畿小児血液・がん研究会看護部門—

目的:小児血液・がんの子どもとその家族の生活の質の向上と、臨床的研究や知見・情報の交換、  
討議を通じて看護実践および研究の発展と向上に寄与すること

## (1) 定例会

2か月に1回開催、近畿圏の17施設(拠点5施設含む)が参加

2グループに分かれ学会・研究会発表に向けた取り組み(口腔ケア・リハビリテーション)

## (2) 講演会の主催(H30年度の企画・運営担当は大阪大学医学部附属病院)

第12回近畿小児血液・がん研究会看護部門講演会

平成30年7月29日(日)13:00～16:00 会場:大阪大学医学部附属病院

テーマ:小児がんと闘病中および終末期のリハビリテーションと家族への支援

講師:福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座

理学療法士、認定医療心理 瀬藤 乃理子 先生

参加者:39名(17施設)

# 近畿ブロック小児がん拠点病院の連携状況 —相談支援部会—

## (1) 定期会議

①6月11日 ②8月17日 ③11月3日

## (2) 講演会主催

近畿ブロック小児がん拠点病院相談支援部会主催

小児がん相談員研修

開催日時: 2018年10月27日(土) 13時30分～16時30分

開催場所: 大阪母子医療センター 中央会議室

参加施設数: 9施設

参加人数: 20名(講師含む)

平成30年度 近畿ブロック小児がん拠点病院相談支援部会主催

## 小児がん相談員研修

- 日時** 平成30年10月27日(土) 13時30分～16時30分(13時より受付)
- 場所** 大阪母子医療センター 2F 中央会議室
- 対象** 近畿ブロック小児がん診療病院 32 施設の小児がんの相談に携わる方  
(病院関係者であれば職種は問いません)
- テーマ** 小児がんの子どもの就学支援

### プログラム

- 13:30 開会
- 13:40 小児がん拠点病院相談支援部会の紹介
- 13:45 講義1 病気療養中の教育制度  
大阪人間科学大学 人間科学部 健康心理学科 特任教授 西上 優子 先生
- 14:45 休憩
- 15:00 講義2 復学支援の実践  
大阪府立羽曳野支援学校 母子医療センター分教室  
地域連携担当教諭 宮川 愛梨 先生
- 15:30 グループワーク

- 申込** メールにて平成30年10月19日(金)までにお申込みください。  
【送信先】 chiren@wch.opho.jp  
【件名】 「小児がん相談員研修申込」  
①施設名 ②参加者氏名(カナ) ③職種 ④連絡先(メールアドレス) を明記してください。  
3日以内に返信がない場合は、大阪母子医療センター 患者支援センター  
TEL 0725-56-7355 (直通) までご連絡ください。

\*やむをえず、携帯メールでお申込みの場合はドメイン設定をお願いします。

### 主催

近畿ブロック小児がん拠点病院相談支援部会

- ・京都大学医学部附属病院
- ・京都府立医科大学附属病院
- ・大阪市立総合医療センター
- ・兵庫県立こども病院
- ・大阪母子医療センター

【平成30年度担当事務局】

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840  
大阪母子医療センター  
患者支援センター 百地・川口  
TEL : 0725-56-7355 (直通)  
FAX : 0725-56-5605  
Email : chiren@wch.opho.jp

# 小児がん相談員研修プログラム

## テーマ:小児がんの子どもの就学支援

### 1. 開会の挨拶

### 2. 小児がん拠点病院相談支援部会の紹介

大阪母子医療センター 患者支援センター 川口 めぐみ

### 3. 講義1 「病気療養中の教育制度」

大阪人間科学大学人間科学部健康心理学科 特任教授 西上 優子先生

### 4. 講義2 「復学支援の実際」

大阪府立羽曳野支援学校母子医療センター分教室

地域連携担当教諭 宮川 愛梨先生

### 5. グループワーク

「就学支援に関する情報交換、共有」



# 連携病院選定の方針(案)

- 地域の小児がん診療を行う連携病院
  - なお、小児がん連携病院が**最低限満たすべき要件**については、下記に示す事項を参考に、地域の実状を踏まえ、各地域ブロック協議会で協議の上、定めるものとする。
    - **標準的治療が確立しており均てん化が可能ながん種**について、拠点病院と同等程度の適切な医療を提供することが可能であること
      - 日本小児血液がん学会指導医・専門医が在籍
    - **第三者認定を受けた医療施設**であること
      - 日本小児血液がん学会専門医研修指定



# 連携病院選定の方針(案)

- 特定のがん種等についての診療を行う連携病院
  - 陽子線センター : 1-2施設
  - 軟部肉腫専門施設: 府県がんセンター 2-3施設

# 近畿ブロック小児がん拠点病院の連携状況

## 小児がん拠点病院

京都大学医学部附属病院  
 京都府立医科大学附属病院  
 大阪市立総合医療センター  
 兵庫県立こども病院

## 小児がん診療病院

福井県	福井大学医学部附属病院	奈良県	天理よろづ相談所病院
	福井赤十字病院		近畿大学医学部奈良病院
滋賀県	大津赤十字病院		奈良県立医科大学附属病院
	近江八幡総合医療センター	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院
	滋賀医科大学附属病院		日本赤十字社和歌山医療センター
京都府	京都桂病院	大阪府	関西医科大学附属枚方病院
	京都第一赤十字病院		大阪医科大学附属病院
	京都市立病院		大阪大学医学部附属病院
	国立病院機構舞鶴医療センター		大阪赤十字病院
兵庫県	兵庫県立尼崎総合医療センター		北野病院
	兵庫医科大学病院		松下記念病院
	神戸大学医学部附属病院		大阪市立大学医学部附属病院
	西神戸医療センター		近畿大学医学部附属病院
	明石市民病院		大阪府立母子センター
	姫路赤十字病院		

赤字は学会研修指定施設

黒字は「小児がん患者等の長期の診療体制の強化のための連携病院」候補施設

# 論点

- 小児がん診療を行っている施設で指定要件を満たさない場合はどうするか？
  - 症例の集約化？
  - 連携を構築するために要件を緩める？
- 標準的治療が確立しており均てん化が可能ながん種について、拠点病院と同等程度の適切な医療を提供することが可能であること
  - 肉腫や脳腫瘍、再発症例などの扱いは？